

## チャレンジ&クリエイション(C&C)公募要領

### 1. 目的

より実践的な場でアイデアをカタチにする機会を提供することにより、大学院生・学部学生がユニークな調査・研究・実践プロジェクトを自ら企画・計画、実行することを通じて、創造性発揮の喜びを知るとともに「アントレプレナーシップを持って考え、行動をする」力を高めることを目的としています。

### 2. 概要

チャレンジ&クリエイション(C&C)は九州大学に在籍する大学院生や学部学生が自ら企画するユニークな研究・調査プロジェクトについて、助成、実行のサポートする全学事業で、1997年よりスタートし、現在では、九州大学の独自性を示す象徴的なプロジェクトとなっています。独創的でイノベティブ(革新的)な発想を自ら実践してみませんか。学生ならではのユニークで意欲的なテーマのプロジェクトを募集します。文系・理系、個人・グループを問いません。留学生も応募可能です。プロジェクト実施にあたっては、QREC 施設が利用できます。

※本事業は九州大学基金の支援を受け、実施しております。

### 3. 募集プロジェクト

募集プロジェクトは、下記の通りです。同一個人の重複応募は認められません。

#### 対象プロジェクト

自らの興味と問題意識に基づいて自由にテーマを設定してください。国際交流、環境・医療・福祉問題、地域づくり、アイデアの事業化/起業化など、独自性・社会性・成長性をもった調査・研究・実践プロジェクトを対象とします。

### 4. 助成額

1 件につき上限 50 万円

※九州大学の会計規則に沿って支給されます。現金で一括支給する訳ではありません。

### 5. 応募資格

#### (1) 応募資格者

- ・九州大学の大学院生及び学部学生で構成されるプロジェクトであること。
- ・九州大学の学生がプロジェクトの主体である場合に限り、他大学生や社会人の参加も可と

します。ただし、その場合には、チームメンバー全体人数の過半数を超えてはいけません。

- ・ 自分で考えたテーマであること。専攻分野にこだわる必要はありません。(但し、学位研究(卒業論文・修士論文・博士論文)を直接テーマとすることは不可)
- ・ 所属研究室の研究内容に関連するテーマで応募する場合は、あらかじめ指導教員の確認を取ったのちに申請してください。
- ・ 法人化したプロジェクトは応募不可とします。
- ・ 休学中の学生は参加できません。

## (2) 応募条件

- ・ 継続プロジェクトの場合、2 回目までの応募は可能です。
- ・ 代表者が同一人の複数プロジェクトの参加はできません。ただし、ひとつのプロジェクトの代表者が別のプロジェクトメンバーになることは可能です。

## 6. 応募方法

ホームページ(<https://qrec.kyushu-u.ac.jp/cc/>)から申請書をダウンロードして記入し、エントリー画面より応募してください。応募期間は別紙. スケジュール参照のこと。

## 7. 選考方法

選考は、審査員を QREC センター長、副センター長および外部審査員にて構成し、審査会を実施いたします。

### (1) 審査方法

- ・ 各プロジェクトの所定時間(プレゼンテーション+質疑応答)内でのプレゼンテーション形式で実施します。(事前に発表用資料(パワーポイント等)の準備をお願いします)
- ・ 時間厳守。時間経過後すべてのプレゼンテーションは打ち切ります
- ・ 参加は各チーム 3 名まで(学習のため、できる限り 3 名を上限に参加してください)。

#### 【発表用資料】

事前提出資料として、当日のプレゼンテーションのパワーポイントデータを提出期限までにお送りください。※当日の資料の入れ替えは認めません。

### (2) 審査基準

審査は次の観点により行います。

- i) 独自性
- ii) 具体性
- iii) インパクト

i) 「独自性」については、提案内容に関連する既存の取り組みを調査し、自分たちの取り組みと比較した上で、自分たちの取り組みが既存の取り組みとどのような点で異なるのか、またどのような点で独自性があるのかを説明してください。

ii) 「具体性」については、自分たちの取り組みが、「誰」にどのような「価値」を提供できるのかを説明してください。また、その価値提供を実現していくために、どのようにメンバーを増やし外部の人を巻き込み、どういう行程を実施していく計画なのかを説明してください。

iii) 「インパクト」については、自分たちの取り組みを実現することで、私たちの社会（例えば、産業、経済、科学技術、文化、歴史、教育、地域社会等）に、どのような革新的影響を与えることができるのかを説明してください。

## 8. 採択後の支援内容

### (1) 助成金の執行

- ・助成金は、採択者説明会当日より指定の予算使用期間中に執行できます。
- ・使用できる金額は、プロジェクト申請時の申請金額(最大 50 万円)まで  
**ただし助成金の使用は、九州大学の学生のみに限ります。また、法人としての使用も認められません。**
- ・申請後の予算金額(総額)の変更はできません。
- ・プロジェクトの状況によるやむを得ない計画変更それに伴う予算内訳の変更を認めます。変更する場合には、変更届提出が必要となります。
- ・

### (2) 助成期間中の支援

- ・プロジェクトの実行計画に基づき、遂行してください。
- ・助言・相談等が必要な場合は、速やかに QREC に連絡ください。
- ・希望に応じて、QREC の教員・スタッフのメンタリングを受けることが可能です。

## 9. プロジェクトの成果報告について

C&C に採択されたプロジェクトは下記の義務があります。

### (1) 中間発表会の参加

- ・各プロジェクトの進捗を確認・共有し、プロジェクト間の遂行に関する情報交換、困りごと・悩みの交流の機会提供のために中間報告会を開催します。
- ・例年、10 月に採択プロジェクト参加者及び QREC の教員/スタッフで実施致します。

### (2) 成果報告会の開催

- ・採択プロジェクトが、どこまで進捗したのかを確認する成果報告会を開催します。

- ・優れた成果を示したプロジェクトに対して、九州大学総長省最優秀賞、同優秀賞を授与します。成果報告会ではこの対象プロジェクトを選出します。審査には、採択審査会の審査員(QREC センター長、副センター長および外部審査員)が当たります。
- ・審査のポイントは採択時と同様に、i 独自性、ii 具体性、iii インパクトで、申請時との差分によって成果を判定します。

(3) 各種報告書の提出

C&C は公費によって運営しているために、プロジェクトの遂行の如何に関わらず 「プロジェクトの実施内容・資金使用用途・結果」などの説明責任があります。必ず所定の報告書を提出してください。

10. 問い合わせ先

QREC 事務室

Email:challengeinfo@qrec.kyushu-u.ac.jp

Tel:092-802-6060(代表) ※平日 9:00~17:45

以 上